

人生を彩る 旅路を築こう

Challenge the next stage

農協観光 入社案内

RECRUITING BROCHURE

農協×観光。 旅行に、これまで以上の喜びを。

the next stage

私たち農協観光(Nツアー)は、JAグループの旅行会社として全国のJAはもちろん、一般のお客様向けにもツアーを販売。

ビジョン

農協観光が「将来実現したい姿」

Nツアーグループの力を結集した「ふれあいツーリズム®」を定着させ、「交流ビジネス」のリーディングカンパニーとなっている。

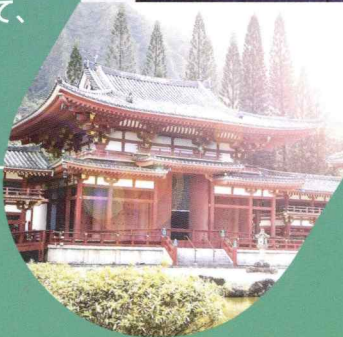
地域コミュニティの活性化や地域振興に欠かせない存在として、JAグループと地域社会に信頼されている。

万全な経営基盤を確立し、社員が仕事を通じて自己実現を図り、「やりがい」や「働きがい」を実感し、社員とその家族が幸せとなっている。



農協観光の強みは「つなぐ力」

農協観光は、農業と地域社会に根ざしたJAグループの旅行会社として、JAグループの取り組む「地域のつながりづくり」への貢献を行っています。



これまでの旅行業を変える ふれあいツーリズム®とは

「旅」や「催し」の中で、人々が共通の体験を通じて心を通わせ相互理解を深める「交流・つながり」の演出を加える「集い」「ふれあい」「行き交う」活動をコーディネートする仕組みです。

これまでの旅行業
【旅行商品(パック旅行)】

- 宿泊
- 食事
- 観光
- 交通機関

ふれあいツーリズム®

- 宿泊
- 食事
- 観光
- 交通機関

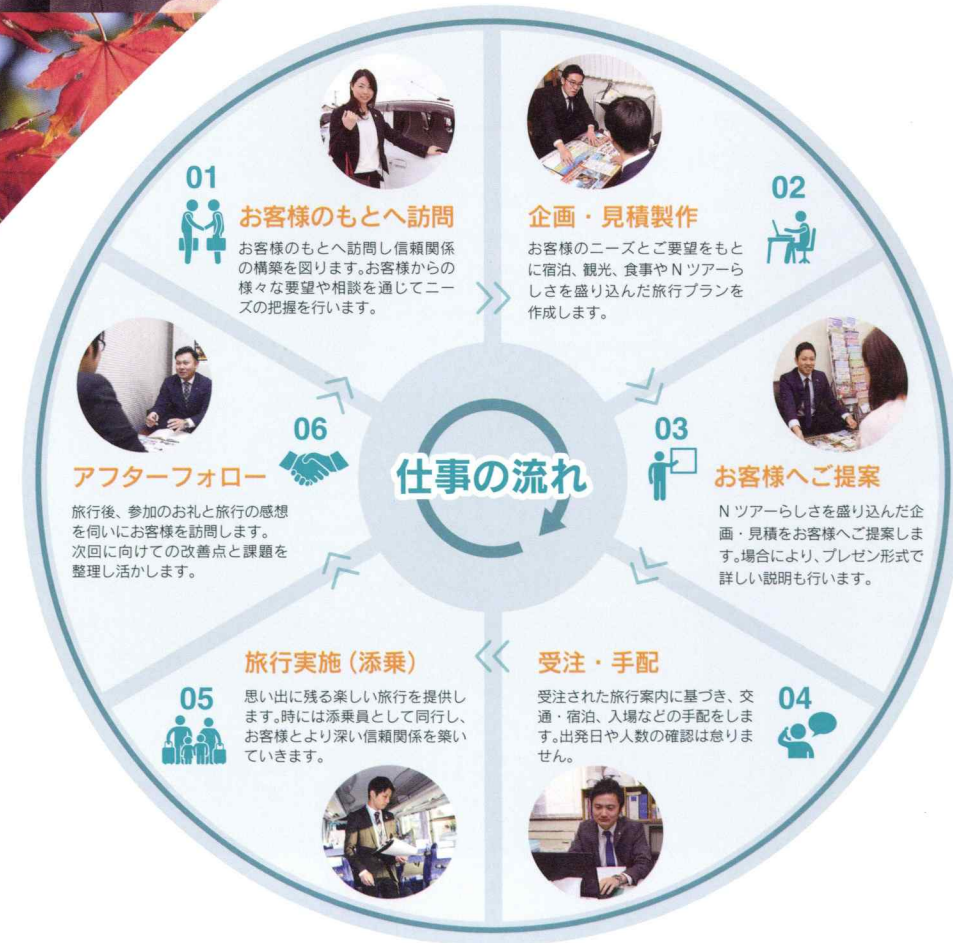
イベント

- ありがとうを頂く/感動を提供する
- 交流を演出(ふれあいコーディネーター)

パッケージで勝負するだけでなく、お客様のニーズ一つひとつと向き合って旅行やイベントを企画し、それらを通してお客様や地域の方々が共に心通い合えるような演出(ふれあいコーディネーター)を行い、観光地以上の価値を見出します。



農協観光の仕事のご紹介



仕事を通じて人とのつながりの大切さを実感。

“旅行をされる方々の気持ちに寄り添うこと”これを常に心掛けています。とくに団体旅行では、お客様のお話を良く聞き、一人ひとりのお客様に合わせた対応をすることを大切にしています。

学生時代には生物多様性の研究を行っており、調査・研修で様々な土地へ出かけました。今でも心に残っているのは、行く先々で自然や人とのつながりを強く感じたことです。そういった自然や人とのつながりによる感動を多くの人と共有していきたいと思い、それが実現できる農協観光を志望しました。

旅行業界は華やかなことばかりではありません。宿泊や宴会の手配など、地道で丁寧な配慮の連続です。しかし、旅行後にお客様から感謝や楽しかったことなどを伺うとその苦勞も吹き飛びます。

自分の努力を通じて培った人間関係が次の仕事へと活かされることもこの仕事の醍醐味です。なかでも忘れられないのは初めてのヨーロッパ添乗です。5カ国を巡るハードな日程で、様々なトラブルに遭遇しました。出発前は全員が初対面でしたが、帰国時には全員でお揃いのTシャツを買う仲になりました。それから毎年1回の同窓会旅行をしており、今年で6回目を迎えます。

今後も初心を忘れずに、「自然・農業の良さ・各地域のステキなところを伝える仕事」を通して、お客様の人生における良いきっかけや変化をもたらすことができれば幸いです。



Profile
近見 有加
2009年入社 首都圏支店 営業

一日の流れ



9:30 社内ミーティング

11:00 お客様を訪問

14:00 上司と社内で報告相談

JAグループの一員として旅行の「楽しさ」を提供。

JAグループの一員として、地域に密着した“お客様を近くに感じながらの仕事”ができると思い入社を決意しました。

旅行は「楽しみ」を提供する仕事。お客様の人生に彩りを与えられるのが、何よりの喜びです。一人ひとりのお客様は、こちらから見れば「百分の一」かもしれませんが、お客様にとっての旅行は「一分の一」。それを常に念頭に置いて仕事にのぞんでいます。

入社後、初めての添乗でお目にかかったあるお客様は、その後も何度も添乗で一緒に、親しくお声をかけてくださるようになりました。

また、入社間もない頃、添乗で一緒にしたJA職員の方が、「高木さんなら安心して任せられる」と私に新婚旅行のご依頼をくださいました。

それ以外にも、添乗の際に「次からは高木さんご指名で！」と言われたこと、ご高齢のお客様が年に一度のJAの旅行を楽しみにしていると言ってくれたことなど、嬉しい経験がたくさんあります。

一つひとつは小さな経験ですが、それらを積み重ねることで、旅行の知識、業務のスキルが向上し、お客様の要望や期待なさっていることが少しずつわかるようになってきました。今後は、さらに企画力・実行力を身につけ、将来的にはインバウンド事業で、まだまだ伝えきれていない日本の魅力を発信していきたいです。



Profile
高木 延行
2013年入社 栃木支店 営業

一日の流れ



10:30 旅行の打合せ

16:00 企画書の作成

17:00 営業の進捗などを報告

お客様を喜ばせたい、地域を盛り上げたい。

そんな思いを実行に移せる会社で働く意義



Profile 入松川 丈浩

さが許諾営業支店
2016年入社
経営学部 市場戦略学科

Profile 原畑 みちる

長野支店
2016年入社
観光ビジネス学部 観光ビジネス課

Profile 一戸 海航

帯広支店
2016年入社
観光サービス学科 旅行課

自分のやりたいことを具現化できる会社を選んだ

一戸 2人はどうして、農協観光への入社を志望したの？
私は高校生の時に、将来の進路について介護福祉士として働くか、旅行会社で働くか迷っていた時期があって…。旅行も好きだったけれど、根本的にはお年寄りと接する仕事に就きたいと思っていました。

原畑 どうしてお年寄りに接したいって思っていたの？

一戸 小さな頃から、祖母と接する機会が多かったことが影響しているかもしれません。いずれは自分の祖母に不安のない旅を提供したいという思いがずっとあり、お年寄りに旅行を提供したいという思いを具現化できる会社がこの農協観光だったのです。原畑さんは？

原畑 私は学生時代にマーケティングを学んでいたため、「人の声をカタチにしたい」という思いを軸に就職活動を進めていました。もちろん、自分自身が「旅好き」というのもあって、旅行会社にインターンとして参加。その時に、こういう仕事に携わりたいと漠然と思うようになりました。



入松川 たくさんの旅行会社がある中、どうして農協観光だったの？

原畑 会社説明会で、企画から添乗まで一貫して携われるという話を聞いて、そのすべての過程が体感できる点に強く惹かれました。他の旅行会社は分業にしているところが多かったので。入松川君はどう？

入松川 私の入社動機はすごく単純ですよ。高校生の時に、

修学旅行で初めて体験した海外旅行がとても印象に残っていて、その時に、将来は仕事を通じて好奇心を満たしていきたいと思って、観光ビジネス科のある大学に進学。一年生の時に留学を経験したことで、さらに将来の夢が明確になった気がしました。就職活動を通じて農協観光は他の旅行会社と比べてもお客様との距離感が近いと思い、その点に魅力を感じました。



仕事を任せてもらえるからこそ得られる喜びがある

入松川 全国各地の支店に散らばっているから、こうして同期が集まるのも久しぶりですね。最近、調子はどう？どんな仕事を任されている？私は、佐賀の営業支店に所属していて、お客様からご要望をお聞きする営業活動や添乗はもちろん、それこそ来店されたお客様や電話にも対応しています。お客様が主催するイベントに顔を出してお手伝いしながら距離を縮めることで、電車や航空機の手配のご依頼を受けることもありますよ。

一戸 なるほど。私は添乗に行って、自分が練ったプランが成功してお客様に喜んでもらったときにやりがいを感じます。今後はさらにお客様に近い存在となって、皆さんの要望を叶えながら、旅行の喜びを提供していきたいですね。とにかく普段はお忙しい農家の方々にとっての貴重な休暇を、私たちのプランニングで楽しく過ごしていただければと思っています。

原畑 私も今、お客様の声を形にできる点に大きなやりがいを感じています。それは就職活動の時から考えていたことですからね。今後の目標は、お客様から「原畑さんが担当でよかった」と言ってもらえるようになること。そのためにはコツコツお客様のところに足を運んで関係性を構築することが近道かなと思っています。

入松川 私の場合、もっと大きな企画を仕掛けていって、地域を盛り上げていきたいという思いがどんどん強まっています。旅行には人を元気にする力がありますからね。それは会社の仕事、ということではなく個人的な思いです。相手のことを想っていれば絶対に伝わるし、それがしっくり返ってくる仕事だと思います。

一戸 各支店で力を入れている業務や方針が少しずつ違うのが農協観光の特徴でもありますね。私が所属している帯広支店は、あまりにも旅行の数が多いエリアなので、正直、入松川君ほどどっぷりお客様と関わってはいけなかな。でも仕事の最初から最後まで一人で担当するのは同じですね。

原畑 私が所属する長野支店が現在力を入れているのはMICEです。地域貢献を念頭に置きながら、大会やイベント誘致を仕掛けています。私は通常の旅行業務を担当しながら、自治体の皆さんと一緒に、地元でプロ野球チームを誘致する観戦ツアーの企画に携わったことがあります。関わる人も広がり、今までのプランニングとは違うおもしろさを実感しました。



ふれあいコーディネーター
株式会社 農協観光
NOKYO TOURIST CORPORATION
<https://ntour.jp>



<https://ntour.jp/corporate/recruit/saiyo/>